

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	対応方法
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4			決して広くはないが日当たりがよく明るい施設である
	2	職員の配置数は適切であるか	5				マンツーマンでの支援が必要な利用者さんが通所されている場合に多く配置をしていることもある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				供の特性に合わせて環境を必要があれば都度環境を変えていく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				日々職員間で情報共有に努めている
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2			職員間で話し合い改善に努める
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報誌やホームページ等で公開しているか	5				今後定期的にホームページでの公開を行う。保護者の方にも掲載したことを報告する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか		3		2	法人全体で検討を行うが経済面での負担が大きい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			2	行っております。新入のスタッフにも今後研修を受けていただく予定です。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスを作成しているか	5				れからも定期的に支援計画を見直していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				決められた書式を用いて児童の特性を確認している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			2	基本担当者は決めているが他の社員、パートさんからも案をもらっている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1			同じ様な活動にならぬように日々何を行ったか記載している

13	平日・休日長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援出来ているか	5				平日に関しては短い時間の中で楽しめる様な活動を取り入れ、休日は課外活動、調理活動、余暇の時間には療育セットを使用して一人ひとりに合った活動を取り入れている
----	-------------------------------------	---	--	--	--	---

14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適度に組み合わせて放課後等デイサービスの計画を作成しているか	5				本人の目標や要望、特性に合わせて作成している	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2			朝早くからの送迎などもあるため毎日ではないが極力朝礼を行い、その中で打ち合わせを行うようにしている	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1			必ず共有するようにしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2			支援記録用紙・日報にて記録を取り、それについての検証を毎日行っている。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				定期的にモニタリングを行っている。その際に保護者の方と確認や報告を行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5				日常生活の動作・創作活動・地域との交流・余暇の提供を組み込み、支援を提供している。	
関係機関や保護者との連携関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				児童発達支援管理責任者が主で参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2			保護者の方を通し、先生との情報共有を行い、本人の学校での様子を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					現在医療的ケアが必要な利用者はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		3		2	関係機関とは積極的に情報を交換、共有して支援に活かしていく

や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するに等しているか	3	2		同法人にて相談支援事業所を運営しているので、取れていると思う
	25	児童発達支援センターや児童発達支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			5	区内に児童発達支援センターはなく、関りはない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	1	4		近隣の公園に遊びに行く際に他の子供たちと遊ぶ様子も見受けられる

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	主に管理者が出席するようにしているが、バランスの取れた協議会などが行われることを望む
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		面談や日々の申し送りの際にお話しをさせていただいています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	1	3	児発管や管理者は保護者との連携を図る事も多いが、それ以外の指導員は中々難しい場合もある。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2		丁寧に説明出来る様に努めて参ります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	4		出来る限りお聞きお答えしお力になりたいと思っています。経験が浅いスタッフも保護者の悩みに寄り添えるよう指導をしていく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	父母会や保護者会などへの企画を考えたいと思うが現在、感染症の流行時期で難しい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	4		報告、対応は法人のマニュアルで統一されており、その場の状況に応じて対応をしているが、全てを保護者の方に理解してもらうのは難しいこともある
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			ツイッターを通して日々の活動を各施設順番に発信しています。

	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	1		新しいスタッフに個人情報の取り扱いの方法を徹底して行き指導に努める
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			日々の申し送りの際や連絡帳などで保護者の方とのコミュニケーションを取っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5		出来れば計画したいが今の時期、感染症が流行っているため難しい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5			施設内にマニュアルを用意しているが定期的に内容を確認することが必要
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		災害時に備え、避難経路や避難場所の確認を行う活動を定期的に行っている。ご利用の固定曜日が皆さん違うため中には参加出来ていない方もいらっしゃるので1日だけでなく避難訓練を同じ時期に数回取り入れることも考えたいと思っている。

	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待に些細な事でもつながらぬようにスタッフ一人ひとり気を付けながら対応しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			強度行動障害など場合には寄り身体拘束が必要な児童は保護者に了承を得るようにしています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			児童一人ひとりの情報を周知している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			すぐに周知し共有に努めている